

卒業必修	保育士必修	幼稚園教諭必修	選択
授業科目名： 音楽Ⅳ ナンバリング：2328	教員の免許状／保育士資格 取得のための選択科目	単位数：1単位 (半期) 演習	担当教員名：小澤俊太郎、 浅見彩賀、田口琴己、野本裕美子 担当形態：クラス分け、オムニバス
科目／系列	大学が独自に設定する科目／保育の内容・方法に関する科目		
施行規則に定める 科目区分又は事項等 ／教科目			
授業の到達目標及びテーマ 1. 保育・教育現場でよく使われる曲を自由に伴奏できる。 2. 曲にあったコードがつけられ、伴奏形が工夫できる。 3. 弾き歌い5曲と独奏曲2曲をレパートリーとし、その中の1曲以上を演奏発表できる。			
授業の概要 1. 合同授業 「音楽Ⅰ」「音楽Ⅱ」「音楽Ⅲ」で学んだ内容をもとに、保育・教育現場でよく使われる曲を自由に伴奏できるようになる。コードネームによる伴奏法を発展させ子どもの表現活動を導く即興演奏ができるようになる。 2. 個人レッスン 幼児教育の為に必要とされるピアノ演奏の基礎技術と知識の習得を目指し、学生一人一人のレベル、能力に合わせてマンツーマンでレッスンを行う。			
授業計画 授業90分のうち、45分を合同授業（担当：小澤）、 45分を4クラスに分けて個人レッスン（担当：浅見、田口、野本）		授業時間外の学習	
<合同授業> 第1回：オリエンテーション・コードネームの復習 第2回：コードネームによる伴奏法の応用（ハ長調課題） 第3回：コードネームによる伴奏法の応用（ト長調課題） 第4回：秋の歌 模擬授業 第5回：コードネームによる伴奏法の応用（ヘ長調課題） 第6回：コードネームによる伴奏法の応用（ニ長調課題） 第7回：コードネームによる伴奏法の応用（変ニ長調） 第8回：移調の方法 第9回：冬の歌 模擬授業 第10回：模擬クリスマスコンサートの実施 第11回：編曲法について 第12回：編曲した曲の発表 第13回：メッセージソングの練習 第14回：模擬卒園式（メッセージソングの発表） 第15回：まとめ 定期試験：実技（「音楽Ⅳ履修者によるピアノ発表会」） <個人レッスン> 第1回：オリエンテーション 第2回～第15回：マンツーマンによるレッスン		<合同授業> 課題練習（1時間） //（1時間） 模擬授業のための準備・練習（1時間） 課題練習（1時間） //（1時間） //（1時間） 課題曲を移調する練習（1時間） 模擬授業のための準備・練習（1時間） コンサート演奏曲の練習（1時間） 課題曲を編曲する（1時間） 編曲した曲の練習（1時間） メッセージソングの練習（1時間） //（1時間） 発表会の曲の練習（1時間） <個人レッスン> 毎回のレッスンで課題となった曲の練習（毎日10分程度、1週間に合計1時間以上）	
授業の方法 合同授業と個人レッスン（ピアノ実技指導）。合同授業では課題を行いフィードバック。個人レッスンでは一人ひとりの進捗、練習に合わせてフィードバック。			
テキスト 個人レッスン レベルに合わせて選曲 合同授業 『こどものうた100』小林美実監修 チャイルド社			
参考書・参考資料等 個人レッスンでは個人のレベルに合わせた曲を紹介する。 合同レッスンでは課題に関する資料や楽譜を紹介する。			
学生に対する評価 合同授業内の課題（ワークシート）遂行と提出（30%） 模擬授業発表（20%） 個人レッスンの受講態度（受講上の注意を守る）（20%） 個人レッスンの課題の習熟度（個人カルテ配布）（30%）			
履修上の注意 個々にレベルアップを目指し、練習をしてレッスンに臨むこと。			
実務経験の有無	有	実務経験	ピアノ講師
実務経験を活かした教育内容 ピアノ講師の経験を活かし、各学生の能力に沿って指導できるよう授業を行う。			